

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>●研究の名称 レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究</p> <p>●研究の対象 2012年4月1日から2020年3月31日までの期間に、日本循環器学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設（JROAD 調査施設）に入院されたすべての患者様です。</p> <p>●研究の目的 JROAD 調査施設のうち DPC (Diagnosis Procedure Combination；診断群分類) 参加病院を対象にして、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集計し、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上する為に必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。</p> <p>●研究の期間 2019年1月（倫理委員会承認日）から2025年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 あらかじめ配布された匿名化ツールにより各施設で暗号化した入院、外来レセプトデータ、もしくはDPC調査形式データにより対象症例を抽出し、循環器病統合情報センターおよび研究事務局が直接委託した団体（(株)健康保険医療情報総合研究所）に提供する。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：生年月日、性別、自宅郵便番号、発症年月日、</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

項目	<p>入院年月日、入院経路：救急車による搬送、他院よりの紹介、併存症（高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、心房細動、COPD、CKD、透析治療、関節リウマチの有無）、入院前NYHAスコア、画像診断・検査の有無、リハビリテーションの有無、退院時NYHAスコア、退院年月日、退院先、退院時DPCコード、退院時ICDコード、脳卒中合併の有無、入院中の治療の有無、PCI治療、ステント治療、CABG、CRT治療、ICD治療、血栓溶解療法、退院時処方。</p>
利用する者の範囲	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 国立循環器病研究センター 副院長 安田 聡 他日本循環器学会登録機関</p>
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院第三内科 助教 早乙女 雅夫</p> <p>一般社団法人日本循環器学会 IT/Database 部会 部会長 筒井 裕之 （九州大学大学院医学研究院循環器内科学）</p>
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
資料の入手または閲覧	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
情報の開示	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：第三内科 助教 早乙女 雅夫 TEL：053-435-2267 E-mail：msaotome@hama-med.ac.jp</p>